

特集 中里小学校・中学校

ここにしかない学びが「なかさと」に！

豊かな自然に囲まれた落ち着いた環境の中で、小さな学校の利点を生かして、充実した指導を行う中里小学校・中学校。

本校は、令和4年4月から、新しく生まれ変わる校舎の中で、9年制の義務教育学校としてスタートします。

小規模特認校にも指定されている本校は、市内のどこに住んでいても入学できる学校です。また、全ての学年で転入もできます。

新しい校舎でかけがえのない9年間を過ごしてみませんか？

問合せ 学務課 内線 642

中里小学校・中学校は、平成23年度に小中一貫教育に移行し、文部科学省の教育課程特例校、さらに翌年度には、小規模特認校に指定されました。

この指定により、平成25年度から市内のどこに住んでいても入学できるようになり、全ての学年で転入もできるようになりました。

また、独自のカリキュラムを実施することが可能となり、現在は、国際社会で活躍できる人材を育てることを目的に「コミュニケーション科（英語・ことば）」を設け、9年間かけて子どもたちのスピーチやディスカッションの能力を高める授業に取り組んでいます。

コミュニケーション科では、小学校1年生から外国語指導助手（ALT）と英語担当教諭から指導を受けながら「英語」を学びます。また、「ことば」の教育として、昔話や落語、能楽を学び、日本の伝統文化体験を通して表現力を磨く授業を行っています。

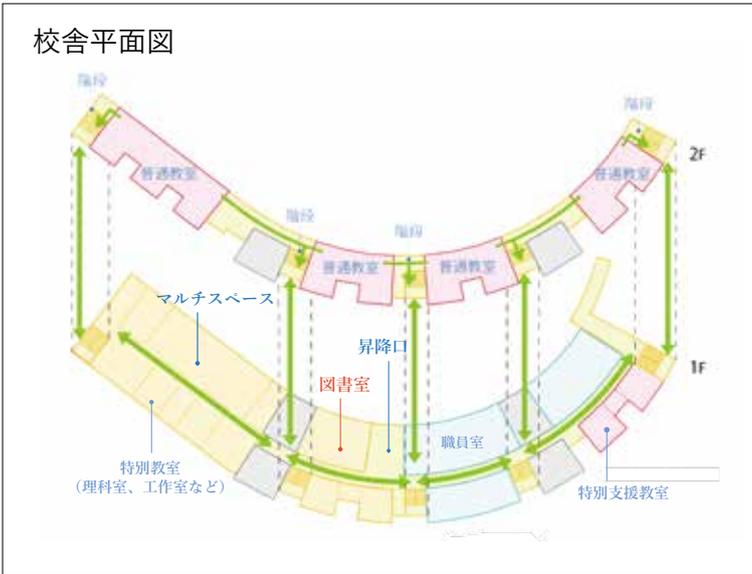
令和4年度からは、より小学校と中学校の連携を深められる9年制の義務教育学校としてスタートし、さらなる学びの質の向上に取り組んでいきます。新しい校舎は、背景に広がる豊かな自然にマッチした木造造りで、1階には多様な授業やランチルーム利用な

マルチスペース（イメージ）



明るく開放的なスペースで、みんなで楽しく給食を食べたり、発表会の開催など、さまざまな活動を展開できます。

校舎平面図



校舎の1階中央に図書室を配置し、授業などで利用しやすい環境を整えることで、本に親しむ機会を増やし、子どもたちの表現力を高め、創造力が育まれます。

義務教育学校って何？

小学校・中学校といった枠組みをなくし、9年間を見通した学習計画を組み立てます。そのため、6・3年制にとらわれず、「中一ギャップ*」の解消にもつながります。また、中学校のように、教員の専門教科の授業が全ての学年で可能となります。

* 小学校を卒業して中学校へ進学した際、これまでの学校生活とは異なる新しい環境や生活スタイルなどになじめず、授業についていけなくなったり、人間関係がうまく築けないなどの現象のことです。

どの多目的に使えるマルチスペースや、校舎の中央にある昇降口付近に図書室を配置しているのが特徴です。また、2階にある普通教室は、廊下との間仕切りが無いので、オープンな教室となり、多様な学習形態に対応できます。

市内のどこからでも通学ができるよう、JR日立駅前を発着するスクールバスも運行しています。

小規模校ならではのきめ細やかな学習指導や地域住民の方々との交流など、地域ぐるみの温かな環境を生かしながら、児童生徒一人ひとりが主体的に学ぶ学習を推進しています。

新入学生募集！



南側外観（イメージ）



中里小学校・中学校
横山 宏栄 校長

中里小学校・中学校の魅力は、一言で言えば「少人数の授業で、一人ひとりに応じた学びが充実していること」です。各学年で10人程度を募集しており、小中一貫した教育目標「ふるさと中里を愛し、夢や希望をもって未来を切り拓く児童生徒の育成」を目指して、一人ひとりの学びを大切にした授業を行っています。

他にも魅力的な特色があります。1つ目は、市内どこにお住まいであっても、またどの学年からでも入学・転学ができて学ぶことです。2つ目は、コミュニケーション科をはじめとする小中一貫教育の取組です。

3つ目は、小・中学校教員の連

携と協働による授業や学習支援です。

4つ目は、中里の豊かな教育資源を活かした活動です。

最後に5つ目は、小中が一体となった新しい校舎が完成し、中里小学校・中学校が新たに義務教育学校としてスタートすることです。最新の設備を備えた環境も整い、学びの質の向上が期待できます。皆様のご来校を心からお待ちしております。



ALTが常駐！ 少人数での充実した英語学習

英語の学習ではもちろん、給食や休み時間、掃除の時間など、日常生活の中で実践的な英会話を学びます。小学1年生から、生きた英語や外国の文化などに触れ、国際社会で活躍できる人材を育成します。



自己表現力を育成する 「ことば」の学び

少人数の利点を生かし、一人ひとりが主役となって多くの発表を行う機会があり、自己表現力やコミュニケーション能力を磨きます。発表が苦手な子どもたちでも安心して学べるよう、段階を踏み、学びやすいカリキュラムを編成しています。



地域の資源を生かした 豊かな教育

田植えや稲刈り、りんごの摘果などをはじめ、「中里」という地域の資源を生かした体験学習を行います。地域の方々と触れ合いながら学習を進めることで、人と人のつながり、協力し合う大切さなどを学び、優しく豊かな心を育みます。





中里学区コミュニティ推進会
石川 諒一 会長

中里学区は、住民同士の協力関係がしっかりしている地域で、防災や防犯の活動はもとより、地域の清掃作業なども全員が参加しています。

この姿勢は、中里小学校・中学校に通う子どもたちに対しても同じであり、地域の住民皆が子どもたちを温かい目で見守り、支えようとしています。

体育祭や文化祭などの行事は、子どもたちと地域が一緒になって企画から行います。先生方によ



る指導も親切丁寧で、卒業生は皆立派な社会人になっています。

中里小学校・中学校での学びの経験は、子どもたちの将来に必ず良い方向につながると思っています。入学生を心よりお待ちしております。



在校生からのメッセージ



中里小学校4年生
皆川 柚月 さん

中里小学校では、ALTによるコミュニケーションの授業があり、クイズや英語の歌などを通して、楽しく英語が学べます。また、文化祭などの行事もとても楽しいです。新しい入学生を楽しみにしています。



中里中学校2年生
齋藤 真翔 さん

地域と合同で行う行事は、中里小学校・中学校の魅力の一つです。新校舎になったら、小中学校同じ校舎になります。ぜひ、中里の新校舎で一緒に楽しい学校生活を送りましょう。

中里小学校・中学校の新入学生募集

募集人数

現在在校している児童・生徒を含め各学年ごとに10人程度

就学条件

- 中里小学校・中学校の教育目標、教育方針、教育活動を理解し協力できること
- 保護者の責任において児童・生徒を通学させられること
- 原則として1年以上の通年通学をすること

通学手段

- スクールバス、または保護者の送迎による通学
*日立駅から学校までスクールバスが利用できます(無料)。

見学・面談・体験

いつでも学校を見学することができます。まずは学校にご連絡ください。

中里小学校 59-0004 中里中学校 59-0344

転入学申請

児童・生徒、保護者、学校の話し合いの後、教育委員会学務課へ転入学申請を行うことができます。